

特集テーマ③

情報モラル・情報セキュリティについて

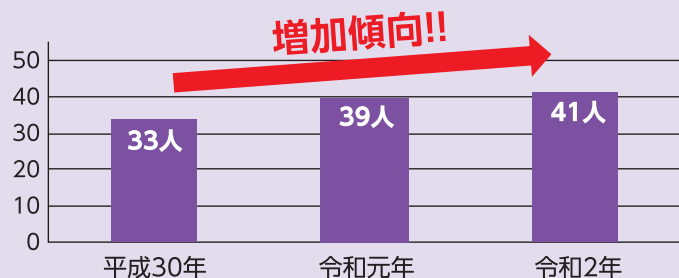
スマホやパソコンなどのICT機器がこれまで以上に身近になり、学習や生活に欠かせないものとなっています。各学校では、情報モラルや情報セキュリティ等について指導をしております。ご家庭においても、使用する際のルールやフィルタリング等の対策について、この機会にお子様と一緒に考えください。



令和2年度スマートフォン等の利用に関する実態調査によると、岡山県内の小学生の約4割、中学生の約7割、高校生のほぼ全員が自分専用のスマホ・携帯を持っています。

その一方で、岡山県のSNSに起因する犯罪被害少年数は以下のとおり近年増加傾向にあります。

【岡山県】SNSに起因する犯罪被害少年



全国では、令和2年のSNSに起因する事犯の被害児童のフィルタリングの利用状況は、フィルタリングの利用の有無が判明した被害児童のうち、88.5%が被害時に利用していませんでした。

岡山県のフィルタリングの設定状況は、以下のとおりとなっています。

【岡山県】フィルタリングの設定に関する児童生徒の割合

〈自分専用のスマホ等を持っている児童生徒の回答〉

	設定している	設定していない	わからない
高校生	37.3%	33.0%	29.7%
中学生	42.8%	24.3%	32.9%
小学生	38.0%	23.2%	38.9%

犯罪に巻き込まれなくても、こんなトラブルが見受けられます…

●日常生活の何気ない写真を投稿したり、出来事を書き込んだりしているうちに、学校名、住所、名前等の個人情報が特定され、ダイレクトメールが大量に届くようになった。

●対戦型オンラインゲームを友達とチームを作って遊んでいたが、つい興奮して、「おまえのせいで負けたじゃないか!」「へたくそ!」などと攻撃したら、翌朝、学校で誰も話をしてくれなくなっていた。



岡山県では、スマホ等の利用に関して家庭のルール等が設定されているかについて、家庭のルールがあると回答した割合は

小学生で**61.6%** 中学生で**52.0%** 高校生で**25.6%** となっています。

やはり必要なのは、ルールと対策!
大切な子どもを守ることは保護者の責務です。

↓ルールと対策はこちらから確認を↓



「スマホ」購入
虎の巻



わが家の
スマホアクション



「うちの子は大丈夫!!」
それって本当ですか!?

さあ!
今すぐ確認!!



端末の安全な利用について

お客様のインターネット使用時や、スマートフォンを持たせる際には、インターネット上の犯罪等の被害者や加害者にならないようにするなど、適切な指導が必要です。フィルタリングは、お客様にとって不適切な情報へのアクセスを遮断したり、インターネットでのトラブルを防いだりするのに役立ちます。ご家庭で用意するデジタル機器に、携帯電話会社などが提供するフィルタリングサービスを活用することについてもご検討ください。

※端末の利用時間等のルール及び安全な利用については、内閣府が作成した保護者向けリーフレット「保護者が知っておきたい4つのポイント」もご参照ください。

